



自衛隊群馬地方協力本部

JAPAN SELF DEFENSE FORCE GUNMA PROVINCIAL COOPERATION OFFICE

「ザスパクサツ群馬ホームゲームイベント」における募集広報」

自衛隊群馬地方協力本部（本部長 防衛事務官 井ノ口 哲也）は5月1日（土）前橋市正田醤油スタジアムで実施された「ザスパクサツ群馬ホームゲーム」において、第12旅団付隊の支援を受け募集広報を実施した。

本募集広報については、当該ゲームの開催を受け、主催者より「コロナウイルスの影響で試合の中止が相次いだが、応援に足を運んでいただいた県民の皆様に対し、試合以外の時間も楽しんでいただきたい」との意向から、スタジアム周辺での自衛隊車両等の展示を依頼されたため、群馬地本として初めて行ったものである。

当日は、参加隊員の検温、マスクの着用、消毒液の使用等、新型コロナウイルス感染症対策を確実に実施した上で、ブースを運営した。

会場では「働く車」をテーマとして、工事現場等で使用される重機等の展示に混じり、第12旅団付隊の指揮通信車、群馬地本の偵察用オートバイ及び南極の氷を展示して幅広い年齢層の方々に楽しんで頂いた。

訪れた方からは展示車両を見て「何キロ出せるんですか」といった質問や「久しぶりに自衛隊車両を見ることが出来て良かったです」といった嬉しい言葉も聞くことが出来た。

自衛隊群馬地方協力本部は今後も地域のイベントに積極的に参加し、地域住民に対し自衛隊の理解と関心を深めてもらえるよう広報活動を行っていく。

